



## 社会人とは

学生はお金を払って勉強しますが社会人は労働を対価にお金をもらいます。また、教えてもらえる事が普通ではない事がたくさんあります。自分の仕事に責任を持ってやっていきましょう。

## あいさつ

挨拶は相手より先に大きい声ではっきりといきましょう。

## 名刺交換

名刺交換は名刺の自分の名前を相手に向かって出し、「会社名と担当と自分の名前をいい、最後によりしくお願いします」と言う。外出先では特に名刺を忘れてたり切らさないように。受け取る時は「頂戴いたします」または「いただきます」と言う。



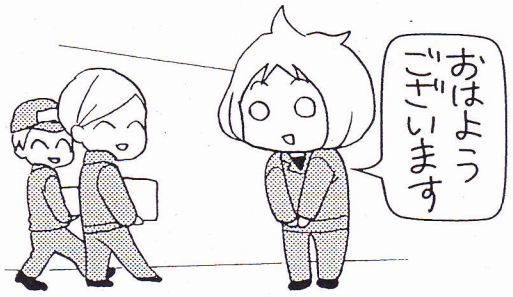
## 言葉 (社内での話し方、社外での話し方、敬語など)

- 自分や自社を言う場合は私・自分、弊社・当社・私ども、相手に向かって言う場合は○○さん・あなた様、御社・貴社。
- よく使う言葉で誰 (どなた様)、あの人 (あの方)、どうしますか? (いかがなさいますか?)、いいですか? (よろしいですか?) すいません (申し訳ございません)、すいませんが (恐れ入りますが)、知りません (存じません)、わかりました (かしこまりました)。(カッコは敬語)
- 帰るときの“ご苦労様です”は目下の人に言う言葉なので“お疲れ様です”という。
- 中村社長や山口部長など役職名がある人でも社外に人に言う場合は“中村”や“山口”と呼びつけるにして敬称はつけない。



## 工場などでのよくあるマナー、エチケット

- 出社時は日勤でも夜勤でも“おはようございます”と言います。夜勤の出社でおはようございますというのも変な話ですが、その人にとってはその日の始まりですので“おはようございます”にしている会社も多いです。
- 相手の悪口を言わない（口は災いの元、Aさんは1しか言っていないのにBさんは自分の意見も着色してAさんが2を言っていたよ、という風になっていて、Aさんはそんなに言っていないよということもあります。）
- 口臭はなかなか自分で気が付かないことが多いですが、食後は歯を磨くようにしましょう。
- 夏場の工場は汗をかきやすいですが、デオドラントスプレーをしている方も多いです。
- 女性は香水のきついのは好ましくありません。メイクは工場の現場の方はナチュラルメイクがよいでしょう。
- 自動車、バイク、自転車通勤の方は決められた場所に置くこと。
- 通路や階段にゴミが落ちていたら進んで拾ったり、ゴミ箱が満杯だったら捨てるとかは、社員でもパートでもその会社に勤めているなら当たり前。気がつかない人より気がつく人になりましょう。（掃除当番、掃除担当が決まっていればその人にやってもらいましょう）
- 応対で不安な時は「はい」ではなく「復唱」するようにしましょう。
- 同じ会社内の言葉使いでは不自然な謙譲語より普段使いの敬語のほうが自然でいいと思います。ただし会社によって厳しいところもあるので先輩に聞いてみましょう。
- 会社を休む時の連絡は休むことがわかった時点で会社に連絡を入れるようにしましょう。

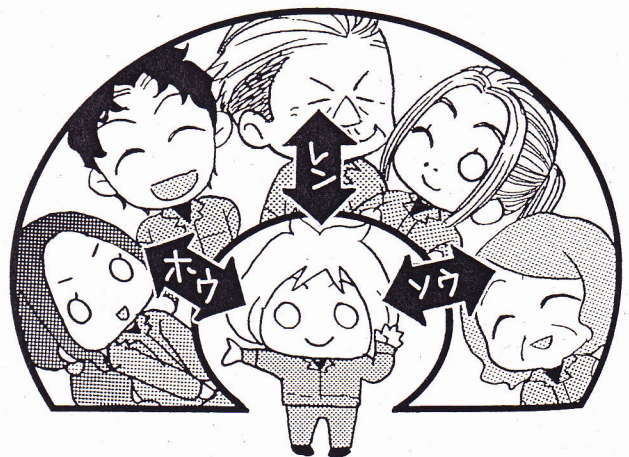


## 言われたことについて

言われたことは改めて言われる前にこちらから進捗状況を説明しましょう。

## 会社で失敗したとき

失敗した時は“ほうれんそう”。ほうれんそうは報告、連絡、相談の頭文字をとっています。特に失敗や問題やトラブルがあったときは必ず上司に“ほうれんそう”を行うように。何かあったらすぐに“ほうれんそう”です。



## 社員や相手の呼び方

社内で相手を呼ぶときは役職名で言ったり“さん”で言ったり会社によって違いますので社員の方に聞いて判断しましょう。

## 電話対応

電話を受けたら社名を伝える(名前を言う会社も多い)。相手が名乗ったら“いつもお世話になっております”と言ってから用件を聞く。メモは忘れずにし、聞き返す時は“申し訳ございませんがもう一度おっしゃっていただけませんか”とお願いする。電話を切るときは“失礼します”と言い、相手が切るのを待ってから切ります。ただし、こちらが電話をした時は電話を先に切ります。



## 来客対応

お客様が見えたときは相手を見て明るく“いらっしゃいませどちらへおいでですか”、“ご要件はうかがっておりますでしょうか”と要件を聞く。お客様が名乗ったら“いつもお世話になっております。お取次ぎしますので少々お待ちください”といい、担当者を呼ぶ。近くに電話があるときは“〇〇社の〇〇様がお見えになりました”と伝える。応接室へ案内するときは、“応接室にご案内いたしますのでこちらへどうぞ”と手を出す。玄関などに社外の人がいる時はこちらから声をかけること。

## 服装・身なり

通勤時はあまり派手やチャラチャラしていない落ち着いた感じがいいでしょう。電車通勤の方で工場事務の方はスーツが無難ですが会社によっては私服OKの所も多いです。工場内では決まりがあれば作業服(ユニフォーム)に作業靴。油污れがひどい場合や穴があいたりしたら会社に言って交換してもらうことを勧めます。工場内では髪はロングの方は結んだり束ねたりします。(機械などに巻き込まれたり、製品に混入することもあるので)髪の色は派手でないように。男性の不精ヒゲは好ましくありません。

シャツをズボンの中に入れるか出すかは会社の考えによります。男性は機械の上に乗ったり狭いところに入ったりしますので引っかからないようにズボンの中に入れ、女性はスタイルを隠す意味でシャツを出す人は多いです。生産ではなく金型交換などにたずさわる社員は男性でも女性でもシャツを入れるほうがいいと思います。

